

令和3年6月13日

島根県知事  
丸山達也 殿

一般社団法人  
島根県臨床検査技師会  
会長 錦織 昌明

令和3年度

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

定期総会議事録

# 一般社団法人 島根県臨床検査技師会

## 令和 3 年度 定期総会議事録

1. 開催日時 令和 3 年 6 月 13 日 (日)  
10 時 00 分より
2. 開催場所 Zoom による Web 開催
3. 会員数 449 名 (令和 3 年 6 月 11 日現在)
4. 出席会員数 336 名 (委任状提出者 228 名を含む)

### 5. 議 事

#### (1) 議長選任、書記選任、議事録署名人選任の件

執行部より開会の辞を述べ、本件について諮ったところ、立候補者及び推薦が無く、執行部一任の意見により執行部より下記の会員について提案があり承認された。

議 長	青山 真理 (松江赤十字病院)
副 議 長	足立 絵里加 (島根大学医学部附属病院)
書 記	原 康洋 (松江赤十字病)

### 6. 審議事項

冒頭、定款第 19 条により総会成立のための有効出席会員数の確認が行われ、本総会が成立することを宣言した。

#### (1) 令和 2 年度 経過報告

錦織昌明会長より令和 2 年度経過報告総括ならびに各専門部長 (総務部、企画部、学術部、経理部、西部地区) より経過報告が行なわれた

#### (2) 令和 2 年度 決算報告

青戸正樹経理部長より令和 2 年度決算報告が行なわれた

#### (3) 令和 2 年度 会計監査報告

堀川清治監事より令和 2 年度会計監査報告が行なわれた

青山議長より 1 号議案から 3 号議案について諮ったところ、松田親史氏（島根大学医学部附属病院）から、P20 の会員移動状況に再入会した自分の名前が抜けていると指摘があり、続いて下記の質疑応答があった。

《総括について》

質疑：厚生労働省より 6 月 4 日付で「新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を推進するための各医療関係職種の専門性を踏まえた対応の在り方等について」が発出され、ワクチン接種における臨床検査技師の関りについて一定の方向性が示されたが、6 月 13 日現在で何か動いているか？（松田氏）

応答：動いていない（錦織会長）

質疑：対応が遅いのではないかと？行政と密に連絡を取り動いて欲しい（松田氏）

応答：研修に関する内容やどのような形で進めて行くのか、具体的に何も決まっていない現在、行政からのリアクションが無ければ動けない。また所属する施設長の許可等も必要になるため、行政から要請が有るのをお待ちいただきたい。（錦織会長）

質疑：受け身の対応ではなく、積極的にアプローチをして欲しい（松田氏）

応答：法律に則り、決定事項に沿った形で進めて行くのでご理解を頂きたい（錦織会長）

《総務部について》

質疑：島臨技ニュースに広報費 40 万円をかけて紙面で配布する必要が有るのか？他県で Web 配信しているところもあるのでそのような形ではないのか？（松田氏）

応答：現在 Web でも閲覧できるが、紙面配布については理事会に諮る（理事会に諮り、後日ニュースにて回答）

「Web にアクセスして閲覧するには手間がかかるが、紙ベースだと休憩時間やちょっとした空き時間にでも見てもらえる。写真も多く、コロナ禍で交流が減っているなかでの近況報告にもなり、少しでも多くの会員の皆様に島臨技ニュースを手にとって見ていただきたい！」ということから「紙でのニュース発行は今後も継続していく」という結論に至った（赤沼総務部長）

質疑：広告収入が 30 万円は少ないのでは？（松田氏）

応答：このご時世で減額しているが今後啓発活動を行っていく（赤沼総務部長）

《企画部について》

質疑：コロナ禍で活動が出来ない！ではなく、その時間をもっと有効に活用し

て欲しい（松田氏）

応答：今年度は「集合研修等における新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」の作成に当たっていた（石川企画部長）

《学術部について》

質疑：島根県独自の精度管理調査は年間 70 万円かかって行われているが、これには開催の意義があるのか？（松田氏）

応答：法改正で今後どんな小さな施設も必要となるし、県として試料を準備して企画するのもにもメリットが有るので意義が有る（兒玉学術部長）

応答：評価に対するリアクションもきめ細かくするように努力もしているので、この県独自の精度管理調査は存在価値が有る（錦織会長）

質疑：島根医学検査に投稿するよりも、学会誌に投稿し島根県をアピールした方が良いように思う。そのように指導してはどうか？（松田氏）

応答：多くの会員が気軽に投稿し、ステップアップの為にも県の学会誌は必要。ただ、今後は内容を吟味してステップアップへの助言もして行く（兒玉学術部長）

応答：島根医学検査は国会図書館にも登録して全国発信しているので、レベルが低い訳ではない。初めての人や若い人には登竜門として投稿し、次のステージに進んで欲しい（錦織会長）

質疑：精度管理調査を医師会と合同でやってほしい。また参加施設が例年変わらないので、過疎地や小さい施設にも声掛けをして欲しい（松田氏）

応答：医師会を通じて声掛けもしており、過去に開業医にも呼びかけ参加して頂いた。これからも対応していく（錦織会長）

青山議長より第 1 号議案、2 号議案、3 号議案について諮ったところ、満場異議なく承認された。

## 7. 報告事項

### (1) 令和 3 年度予算

青戸正樹経理部長より令和 3 年度予算について説明が行われた。

この後、議長、副議長ならびに書記を解任しすべての議事を終了し 11 時 30 分に閉会した。

この議決が正確であることを証するために、会長及び出席した理事は、議事録に記名し押印する。

令和3年6月13日

一般社団法人 島根県臨床検査技師会 令和3年度 定期総会

会 長 錦織 昌明

副 会 長 荒木 剛

副 会 長 領家 敬子

専 務 理 事 高野 智晴

常 務 理 事 赤沼 佳子

常 務 理 事 石川 理恵

常 務 理 事 兒玉 るみ

常 務 理 事 青戸 正樹

理 事 藤原 誠

理 事 糸原 奈奈

理 事 杉原 辰哉

理 事 野津 礼子